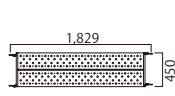
移動式足場
ART-S/ART シリーズ **半上階セット**

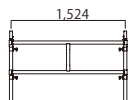
組立説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本組立説明書にしたがい安全に組み立ててください。
この説明書は製品の組み立てかたと、使用上の注意点を記載しています。組み立てる前に必ずこの組立説明書を読んでください。お読みになった後も、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

- ●労働安全衛生規則により「足場の組立て等作業」に係る労働者へは特別教育が義務となっており、足場の高さが5m以上の場合は、技能講習を修了した作業主任者の選任が必要です。
- ●取扱説明書と組立説明書をよく読んで、必ず2名以上で正しく組み立ててください。
- ●組み立て前に、構成部材に変形や損傷などの異常がないか点検し、異常があった場合は使用しないでください。
- ●組み立て、変更、解体時にはヘルメット、墜落制止用器具（安全帯）を使用し、危険な区域に関係者以外の立ち入りを禁止してください。
- ●墜落制止用器具（安全帯）を取り付けできる設備を設けて、安全に作業を行ってください。

部材一覧

床付き布わく（450幅）
ART-K4518
数量（2 枚板用）：1
数量（3 枚板用）：2

半上階わく（2枚板用）
ART-A1008
数量：2

半上階わく（3枚板用）
ART-A1508
数量：2

ART半上階わく用ブレス
ART-X1803
数量：2

ART水平ブレス
ART-BR18
数量：3

1,829

ラベルについて
- ●ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。
- ●ラベルナンバーはラベルの右下に記載されています。
- ●ラベルナンバーの「○」は、改訂ナンバーです。
- ●床付き布わく（450幅）には、ALG-51-○のラベルが貼り付けてあります。
- ●ART水平ブレスには、ALH-59-○のラベルが貼り付けてあります。
- ●ART半上階わく用ブレスには、ALH-58-○のラベルが貼り付けてあります。

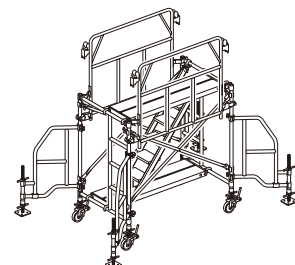
⚠警告
組み立て前に、構成部材に変形や損傷などの異常がないか点検し、異常があった場合は使用しない。

組み立てかた

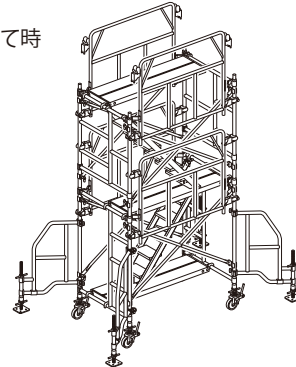
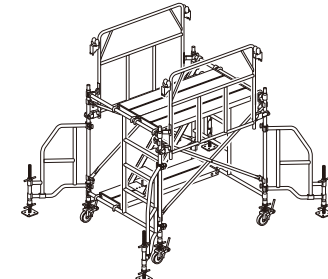
※半上階わく（半上階セット）は、必ず最上段（手すりフレーム）のすぐ下に組み立ててください。

ART-S（先行手すりわくあり）の場合

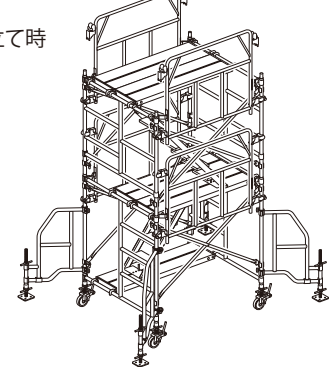
半上階セットを組み立てる前に、ART-S の組立説明書にしたがって、以下の手順まで組み立てます。
●1.5 段にする場合：「❶下わく（最下段）の組み立て」まで　●2.5 段、3.5 段にする場合：「❷上わく（2 段目・3 段目）の組み立て」まで

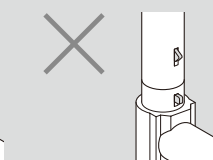
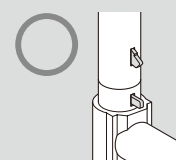
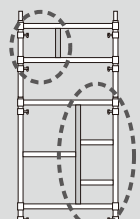
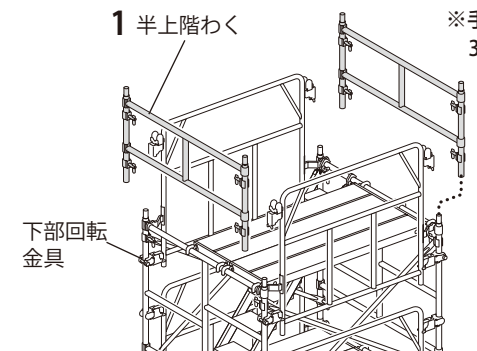
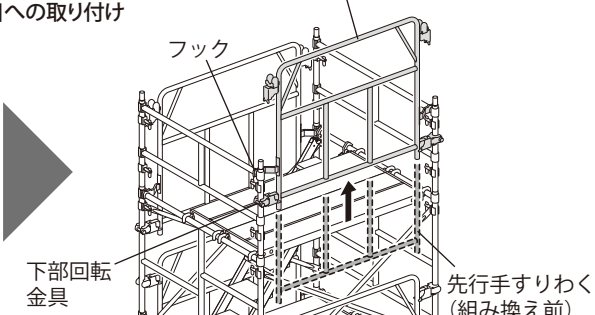
ART-2（2枚板仕様）

❶まで（1.5 段にする場合）　❷まで（2.5 段、3.5 段にする場合）

※図は2段組み立て時

※1 段の場合、アウトリガーはセット内容には含まれません。

ART-3（3枚板仕様）

❶まで（1.5 段にする場合）　❷まで（2.5 段、3.5 段にする場合）

※図は2段組み立て時

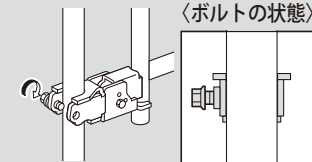
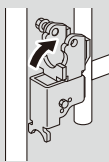
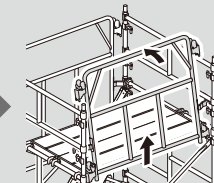
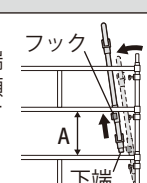
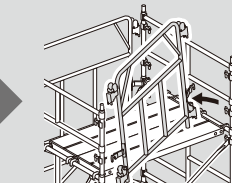
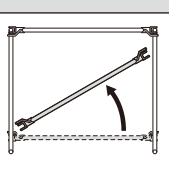
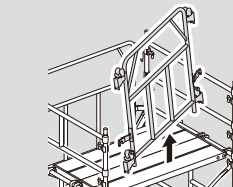
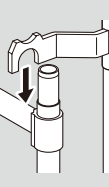
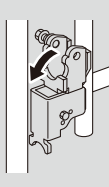
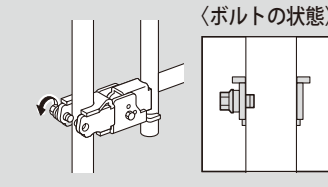
※1 段の場合、アウトリガーはセット内容には含まれません。

1　半上階わくを取り付けます。

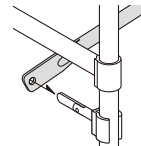
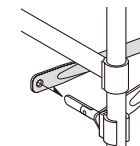
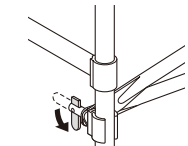
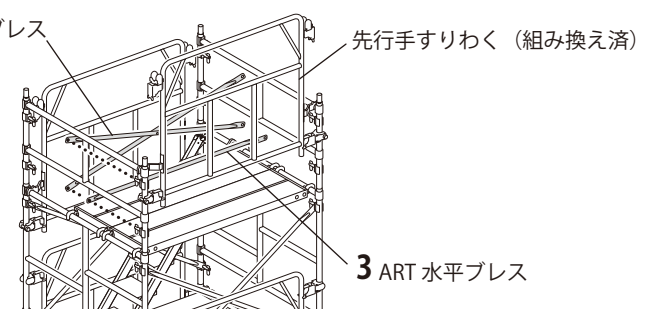
チェック
・半上階わくが正しくロックされていることを確認してください。

・ART-2 の場合は、横つなぎ側（幅の狭い側）と互い違いになるようにします。

1 半上階わく
※手順イラストはART-330Sの3段目への取り付け
2 先行手すりわく（組み換え後）
フック
下部回転金具
下部回転金具
先行手すりわく（組み換え前）

2　下わくまたは上わくに取り付け済みの先行手すりわく（昇降階段と反対側）を半上階わく最上段に組み換えます。

⚠危険
昇降階段側の先行手すりわくに墜落制止用器具（安全帯）を取り付けてから組み換え作業を行ってください。

⚠警告
手順①と②では、必ず先行手すりわくの下部回転金具を解除する人と、先行手すりわくを支える人の2人で作業してください。
手順②では、先行手すりわくが落下しないよう、先行手すりわくを支えてください。

チェック
先行手すりわくの組み換えかた

①下部回転金具のボルトを回してゆるめます。

②下部回転金具を解除します。

③先行手すりわくを持って、手前側に傾けながら、少し持ち上げます。

隙間Aに先行手すりわくのフックと下端が収まるように、傾けながら持ち上げてください。

④そのまま身体をひねり、先行手すりわくを回転させます。

⑤回転させた位置で、先行手すりわくを持ち上げます。

⑥フックを半上階わくの最上段に掛けます。

⑦下部回転金具を半上階わくに取り付けます。

⑧下部回転金具のボルトを回して固定します。

3　ART 半上階わく用ブレス→ART 水平ブレスの順に、手順 2 で組み換えた先行手すりわくの下に取り付けます。

ART 半上階わく用ブレスと ART 水平ブレスの取り付けかた

ART 半上階わく用ブレスを折れピンに差し込みます。
ART 水平ブレスを下側の折れピンに差し込みます。

折れピンを折り曲げて、ロックします。

組み立てかた　※半上階わく（半上階セット）は、必ず最上段（手すりフレーム）のすぐ下に組み立ててください。

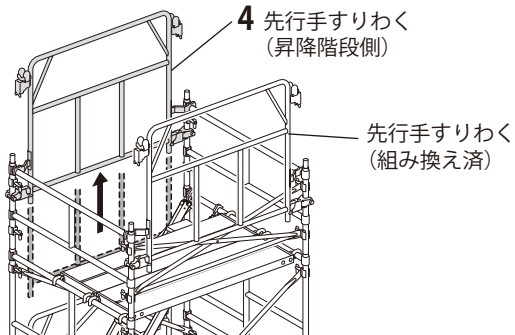
ART-S（先行手すりわくあり）の場合　つづき

4　先行手すりわく（昇降階段側）を半上階わくに組み換えます。

チェック
組み換えかたは手順 2 を参照してください。

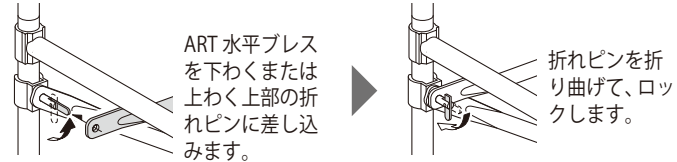
⚠危険
すでに組み換え済みの先行手すりわくに墜落制止用器具（安全帯）を取り付けてから組み換え作業を行ってください。

※手順イラストはART-330Sの3段目への取り付け

4 先行手すりわく（昇降階段側）
先行手すりわく（組み換え済）

5　ART 半上階わく用ブレス→ART 水平ブレス（2 本）の順に、手順 4 で組み換えた先行手すりわくの下に取り付けます。

チェック
ART 半上階わく用ブレスと ART 水平ブレス（上側）の取り付けかたは手順 3 を参照してください。

ART 水平ブレス（下側）の取り付けかた

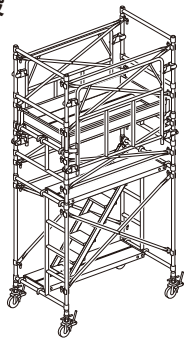
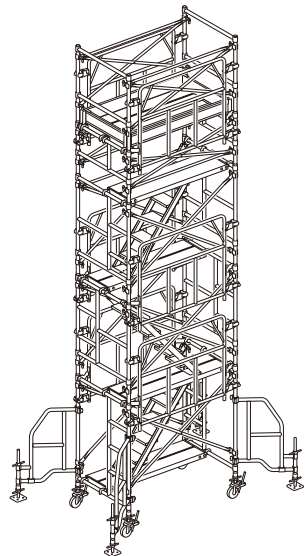
5 ART 半上階わく用ブレス
5 ART 水平ブレス（上側）
5 ART 水平ブレス（下側）

6　全開閉足場板を操作シャフトが内側になるようにして、半上階わくに取り付けます。

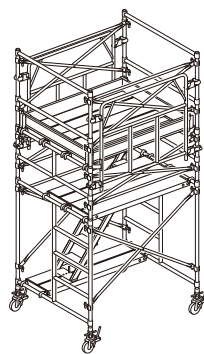
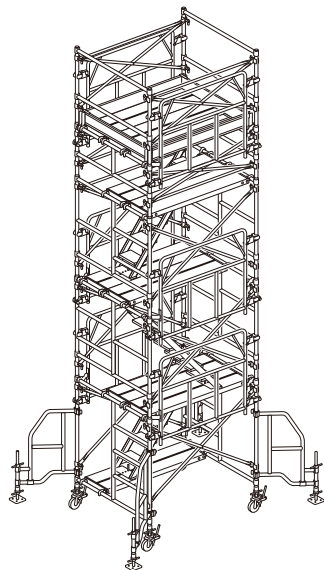
チェック
- 全開閉足場板は、下の昇降階段と反対側に取り付けてください。
- 本体の組立説明書「全開閉足場板の取り扱いについて」を参照して組み立ててください。

操作シャフト
7 床付き布わく
6 全開閉足場板

7　床付き布わくを半上階わくに取り付けます。

8　本体の組立説明書「❸手すりフレーム（最上段）の組み立て」の手順 2 以降にしたがって、完成させてください。

完成図

ART-2（2枚板仕様）

ART-3（3枚板仕様）

ART（先行手すりわくなし）の場合

半上階セットを組み立てる前に、ART の組立説明書にしたがって、以下の手順まで組み立てます。

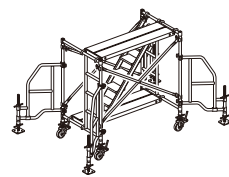
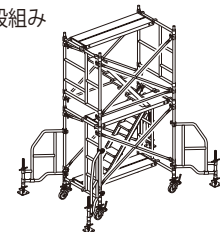
●1.5 段にする場合：「❶下わく（最下段）の組み立て」まで　●2.5 段、3.5 段にする場合：「❷上わく（2 段目・3 段目）の組み立て」まで

ART-2（2枚板仕様）

❶まで（1.5 段にする場合）　❷まで（2.5 段、3.5 段にする場合）

※図は2段組み立て時

※1 段の場合、アウトリガーはセット内容には含まれません。

ART-3（3枚板仕様）

1　昇降階段側に ART 水平ブレスを取り付けます。

チェック
水平ブレスの取り付けかたは、「ART-S（先行手すりわくあり）の場合」の手順 5「ART 水平ブレス（下側）の取り付けかた」を参照してください。

2　半上階わくを取り付けます。

チェック
半上階わくの取り付けかたは、「ART-S（先行手すりわくあり）の場合」の手順 1 を参照してください。

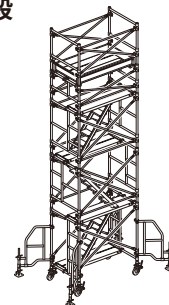
3　ART 半上階わく用ブレス（2 本）→ART 水平ブレス（2 本）の順に、半上階わくに取り付けます。

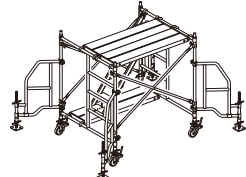
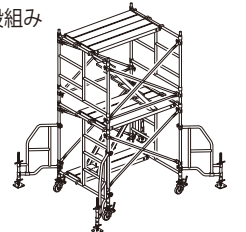
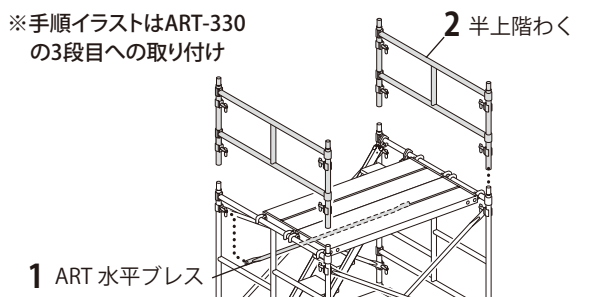
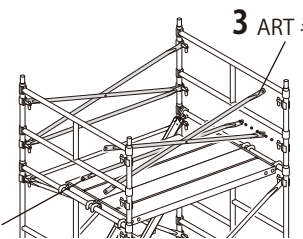
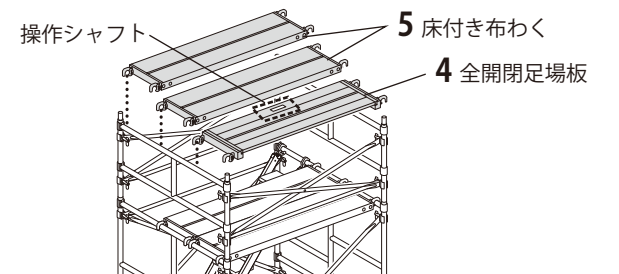
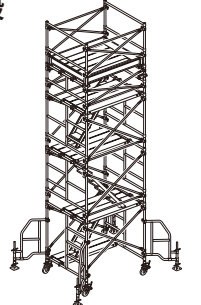
チェック
ART 半上階わく用ブレスと ART 水平ブレスの取り付けかたは、「ART-S（先行手すりわくあり）の場合」の手順 3 を参照してください。

4　全開閉足場板を操作シャフトが内側になるようにして、半上階わくに取り付けます。

チェック
- 全開閉足場板は、下の昇降階段と反対側に取り付けてください。
- 本体の組立説明書「全開閉足場板の取り扱いについて」を参照して組み立ててください。

5　床付き布わくを半上階わくに取り付けます。

6　本体の組立説明書「❸手すりフレーム（最上段）の組み立て」の手順 2 以降にしたがって、完成させてください。

完成図

ART-2（2枚板仕様）

ART-3（3枚板仕様）

アルインコ株式会社
〒569-8510　大阪府高槻市三島江1-1-1　お客様相談室　0120-302-669
10:00～16:00　ただし12:00～13:00及び土･日･祝を除く

2020091-HR